

彙 報

第 49 回日本言語学会大会

九州大学において昭和 38 年 11 月 9 日公開講演会, 11 月 10 日研究発表会を開催した。公開講演会の講演題目および講演者は次の通り。(研究発表会については本号 86~100 頁参照)

- 1) 二重主語の現象 泉井久之助氏
- 2) Some Recent Trends in American Linguistics

Bert Alfred Gerow 氏, 吉田禎吾氏通訳

昭和 38 年度第 3 回委員会

日 時: 昭和 38 年 9 月 30 日 17:30~19:30

場 所: 東京大学正門前ポルト

出席者: () 内は委任状受託者

浅井恵倫(1), 池上二良, 亀井 孝, 木村彰一, 金田一春彦, 高津春繁(3), 河野六郎(1), 柴田 武, 徳永康元(1), 服部四郎(6), 前田護郎, 三根谷徹, 村山七郎, 山本謙吾。 白紙委任状 1。 委員総数 37 名。

議決事項:

1. 第 11 回太平洋学術会議に関する件

同会議準備委員会の組織に関し, 日本学術会議から 2 名の推薦を要請してきたので, 取りあえず西田・三根谷両委員を仮りに推薦してあった旨の委員長報告があり, 次いで三根谷委員より同準備委員会に関する報告があった。審議の結果, 2 名の正式代表決定については, 委員長が浅井, 泉井, 金田一, 河野, 徳永, 西田, 三根谷, 村山の諸氏と相談して決めることになった。(次頁参照)

2. アジア・アフリカ言語文化研究センター設立問題に関して委員長より現状について報告があった。

3. 昭和 38 年度秋季大会(第 49 回, 於九州大学)に関し, 日程・公開講演会講演者・研究発表会発表者を決定, 大会運営委員長を吉町義雄氏に委嘱した。

4. 昭和 39 年度大会開催地について, 春季大会は第 1 候補国際基督教大学とし, 秋季大会は第 1 候補広島大学, 第 2 候補岡山大学とし, 交渉する。

5. 九学会連合担当の金田一委員の報告に基づき, 九学会連合への東洋音楽学会加入の可否について審議し, 本会としては九学会連合理事会に一任することになった。

昭和 38 年度第 4 回委員会

日 時：昭和 38 年 11 月 9 日 12:00~14:00

場 所：九州大学文学部会議室

出席者：() 内は委任状受託者

泉井久之助(4), 小林英夫, 柴田 武, 関本 至, 服部四郎(15), 村山七郎, 吉町
義雄(2)。 白紙委任状 1。 委員総数 37。

議決事項：

1. 第 49 回大会の運営について委員の役割・分担を決定した。
2. 昭和 39 年度本会大会開催地について，春季は第 1 候補国際基督教大学，
第 2 候補早稲田大学とし，秋季は広島大学とする。(国際基督教大学学長鶴飼
信成氏より昭和 38 年 11 月 8 日付にて，昭和 39 年 5 月 16 日(土)，17 日
(日)の両日は差支えない旨回答あり，決定。)
3. 文部省科学研究費等分科審議会委員(昭和 39・40 年度)候補者の推薦につ
き，日本音声学会との申合せに基づき，次回は日本音声学会推薦の ① 春木
猛氏(青山学院大学教授) ② 天野一夫氏(千葉大学教授)の両氏を本会からも
推薦する。
4. 第 11 回太平洋学術会議準備委員会の本会からの委員は三根谷徹，西田龍
雄の両委員に継続しておねがいます。
5. 日本学術会議における学術雑誌の第 3 種郵便物指定を受けようという動き
に鑑み，「言語研究」が当該指定を受けるよう運動することを泉井久之助委
員におねがいます。

住所登録についてのお願い

最近住所変更や地番変更が未届のため雑誌や諸種の通知の返送されるものが著しく増えてまいりました。住所変更や地番変更の際、たとえ所轄郵便局に届けをお出しになっていても、一年以上を経過しますと、「この郵便物は、受取人から転居届が出されて一年を経過しましたので、郵便法第 44 条第 1 項により、新住所(または居所)の受取人に転送しないことになっていますから、おかせしします。」旨の附箋をつけて返送されてまいります。

住所を変更なさる際、あるいは地番変更により住居の名称・番地が変わった際には本会宛その旨御通知下さるようお願い致します。

なお、本会会員のお知り合いの方で一年以上前に住所変更あるいは地番変更なされた方がありましたら、なるべく早く新住所を知らせるよう御注意下されば幸いです。
